

「FAAVO磐城国」を設立しました。

いわき信用組合（本店：福島県いわき市 理事長：江尻次郎）は、株式会社サーチフィールド（本社：東京都渋谷区 代表：小林琢磨）と同社が提供するマイクロ投資プラットフォーム「FAAVO」（ファーボ）の運営委託契約を結び、地域×クラウドファンディング「FAAVO磐城国」（ファーボいわきのくに）を開設しました。

「FAAVO」は地域に特化したクラウドファンディングで、各地域の委託者と共同で運営するエリアオーナー制度を導入しています。

「FAAVO磐城国」は、いわき信用組合が福島県浜通り地域のエリアオーナーとなり、地域パートナーとなる、いわき産業創造館のインキュベートルームに入居する「デザインノ風」代表：松本弘志氏並びに「オフィスジーニー」代表：渡辺昌治氏とともに運営していきます。

金融機関がエリアオーナーとなるのは全国で4例目。東北では秋田県信用組合に次いで2例目となります。信用組合業界では2014年（平成26年）8月の飛騨信用組合、本年1月の秋田県信組と合わせて3つ目となります。そのなかで、開設時から地域のパートナーとともに運営するのは今回が初めて。

金融機関が直接運営に参加するクラウドファンディングは県内初となりますが、その目的は、小規模の創業を計画する事業者、ソーシャルビジネスを行う団体や地域おこしなどに取り組む団体、個人などの融資による資金調達が難しいと思われる事業体や個人に対して、クラウドファンディングという新たな資金調達手法を提供することです。

また、インターネットサイトを通して、主にいわき市・双葉郡地域にゆかりのある、域外に住む人々からの投資を集めることで都市部から地方への資金の移動を目指します。

「FAAVO磐城国」は、【購入型】のクラウドファンディングです。出資をした支援者には金銭以外の物品や権利をお返しします。

名称に冠した「磐城国」は、戊辰戦争終結後の1869年（明治2年）に明治政府によりつくられた地方区分で、現在の福島県浜通り地域が領域に含まれていました。当組合の営業地域であるいわき市、双葉郡を「磐城国」と呼んで、震災からの復興と次の世代への『新しい地域』づくりに一丸となって取り組んでいきたいと考えています。

第1号案件は、2014年（平成26年）に復興庁主催「新しい東北」復興ビジネスコンテスト大賞を受賞し、本年1月22日には第1回ふくしま産業賞、福島民報社奨励賞を受賞した磐城高箸株式会社（本社：福島県いわき市 社長：高橋正行）の新製品開発事業です。

以上

本件に関するお問い合わせは、いわき信用組合 業務企画部
0246-92-4166（直通）本多、鈴木